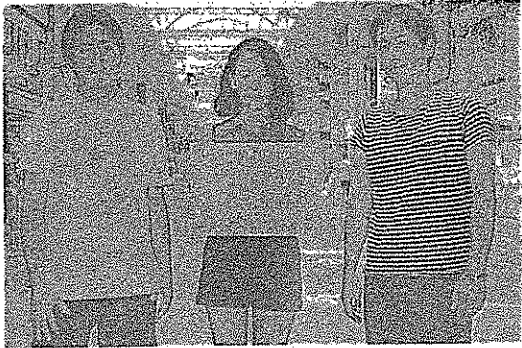


熊本市内の繁華街で16日、戦争法案反対の若者デモが行われ、地元を片手に、大学4年の喜久村陸廣さん(24)が語ります。

九州地方が記録的な猛暑に見舞われた10日の昼下がり、熊本市・新市街に3人の姿がありました。この法案が通ってしまえば、日本は戦争する国になります。皆さん



若者デモを企画するWDW@熊本メンバーの(左から)喜久村さん、上村さん、井田さん(10日、熊本市)

## 熊本から若者が声上げる

# 戦争法案止めたい

学生・学者

ん、一緒に声を上げました。慣れないハンドマイクを片手に、大学4年の喜久村陸廣さん(24)が語ります。

その場で大学2年の上村征良さん(20)とフリーターの井田高史さん(21)が、16日のデモを知らせるフライヤー(チラシ)を配ると、若い世代の男女が次々と足を止めました。

### ツイッターが

見ず知らずの関係だった3人が出会ったきっかけは、「熊本でも戦争法案に反対するデモをやりたい」と井田さんがツイッターに書き込んだことでした。6月末に上村さんが井田さんの書き込みを見つけた、「すぐにデモをやろう」という話になった」といいます。その後、ツイッター上でつながった喜久村さんから学生2人が加わり、「私たちは戦争に反対する」という意味の英文に由来する「WDW(We Disagree with War)@熊本」を結成しました。

メンバーはファミリーレストランなどで会議を開き、7月20日に呼びか

けたデモには600人が参加。地元紙も「若者動員」などと大きく報じました。

### あすのデモへ

上村さんには「自衛隊員の友人の命を守りたい」との思いがあります。国会論戦を注視してきた井田さんは「直接的であれ、間接的であれ、日本が戦争に加担することは許されぬ」と言います。16日のデモに向け、「若い世代に訴えかけて戦争法案を止めたい」と決意を語る上村さん。井田さんと喜久村さんも「前回の600人を超えたい」と意気込みます。デモは午後4時、市内の辛島公園からスタートします。

8/15 旗

## 真理追求の研究 否定される恐れ

和歌山大学有志が声明

### 廃案求める

「安全保障関連法案の廃案を求める和歌山大学有志の会」は14日記者会見し、戦争法案の廃案を求める声明を発表しました。

有志の会のよひかけ人は、和歌山大学の内田みどり教授、江利川

春雄教授、柏原卓名誉教授、久保富三名誉教授、越野章史准教授、山崎由可里教授、山名敏之教授らです。(18日時点)

声明は、和歌山大学が日本国憲法と教育基本法を順守することを誓い、平和と民主主義・学問研究の自由を原則に、有為な人物を社会に送り出してきたことを紹介。日本が戦争のできる国に作り変えられるなら、①真理

の追求を使命とする自由な研究・教育が否定され、国策遂行・戦争遂行のための研究・教育が強制されかねず、②卒業生を含む若者たちを戦場に送るといふ、耐えがたいことが起きる恐れが高まり、③特に教育学部は、国策推進者として教員を戦場に送りだす教師を育てる学部とされかねないことを告発し、戦争法案の廃案を訴えました。